

(有) 静岡健康企画 ことぶき薬局 TEL055(977)6024 たまち薬局 TEL054(251)1678
ひまわり薬局 TEL053(463)4312 みかん薬局 TEL053(584)2230 いちご薬局 TEL055(946)6430

新型コロナウイルスワクチン②



日本では、アメリカのファイザー社のワクチンが2月14日に薬事承認され、2月17日から医療従事者等を対象に接種が行われています。ファイザー社のワクチンは通常1回目の接種から3週間後に2回目の接種を行います。3月19日現在、1回目553,454回、2回目25,381回、合計578,835回の接種が行われ、接種後の副反応が集約され始めました。今回の特別号では、現在公開されている情報の一部を紹介します。



約2万人の医療従事者の先行接種（2月17日～25日）の報告から

- 19,808例が調査に登録されました。
- 20歳代から50歳代が91.3%、60歳以上が8.7%、男性33.8%、女性66.2%
- 接種後の発熱（37.5℃以上）は3%の人におこり、翌日に多くみられました。
- 接種部位の疼痛は90%の人にありました。接種翌日には痛みを自覚、3日後には軽快しました。
- 接種者の16%の人が、翌日に全身倦怠感を自覚しました。
- インフルエンザワクチンと比較すると、接種部位の疼痛の頻度が明らかに高く、全身症状（頭痛、倦怠感など）がやや多くみられました。
- 接種30分以内に失神を伴わない血管迷走神経反射（徐脈や血圧低下、冷汗、気分不快、顔面蒼白など）や動悸、紅斑、痛みなど88例（0.44%）に認められました。
- 副反応疑い報告制度において、5例が報告されました。

疾患・症状名	年齢・性別	ワクチン 接種日	接種回数	症候発現日	転帰	転帰日
皮膚及び口腔内のアレルギー反応	不明	2021/2/19	1回目	2021/2/19	回復	2021/2/24
脱力（手足があがらない）発熱	40代女性	2021/2/22	1回目	2021/2/22	回復	2021/2/24
冷感・悪寒戦慄	40代女性	2021/2/19	1回目	2021/2/19	回復	2021/2/20
突発性難聴	40代女性	2021/2/22	1回目	2021/3/2	未回復	2021/3/4
左三叉神経障害	40代女性	2021/2/22	1回目	2021/2/23	未回復	2021/3/8

*因果関係が否定されたものを除く

国内では報告がありませんが、海外の臨床試験では、顔面麻痺の報告があります。引き続き情報を集めていきます。

アナフィラキシーとはどのような症状ですか？ 治療法はありますか？

薬や食物が身体に入ってから、短時間で起きることのあるアレルギー反応です。

じんま疹などの皮膚症状、腹痛や嘔吐などの消化器症状、息苦しさなどの呼吸器症状が急におこります。血圧低下や意識レベルの低下（呼びかけに反応しない）を伴う場合を、アナフィラキシーショックと呼びます。

アナフィラキシーは特定のワクチンだけに起きるものではなく、様々な医薬品やワクチンの投与後に報告されています。予防接種後に、息苦しさなどの呼吸器症状がみられれば、接種会場や医療機関で、まず、アドレナリン（エピネフリン）という薬の注射を行います。そのあと、症状を軽くするために、気管支拡張薬等の吸入や抗ヒスタミン薬、ステロイド薬の点滴や内服なども行います。

新型コロナワクチンによる、国内でのアナフィラキシーの発生状況について

- ・副反応疑い報告制度において、接種開始から3月11日までに37件報告されました（同期間の接種10万人当たり20.4人に相当。）
- ・男性2名、女性35名。
- ・これまでに報告された例は、速やかに医療処置が行われ、全て軽快又は回復しています。



厚生労働省は現在、症例の詳細な情報を収集し、ブライトン分類（国際的な分類）による評価を進め、専門家部会で審議しています。

より詳しい内容を知りたい方は、厚生労働省のホームページに公開されています。

接種スケジュール

(2021年3月8日時点)

2月17日～	約4万人の医療従事者への「先行接種」
3月1日～	約480万人の医療従事者への「優先接種」 ※5月前半までに、2回接種に必要なワクチンを全都道府県に配送できる見通し
4月12日～ (計画)	約3600万人の高齢者への「優先接種」 ※6月末までに全員が2回接種するのに必要なワクチンを配送する見通し

その他の情報

2月26日に新型コロナワクチンを接種した60代の女性が、3月1日に死亡しました。死因はくも膜下出血と推定され、医療機関は接種との因果関係は現時点で評価できないと報告しています。今後、厚生労働省は、専門家によるワクチン接種との因果関係の評価や審議会での検討を速やかに行い、ワクチン接種の安全性を評価する予定です。

おわりに

わたしたち薬剤師は今後も、新型コロナワクチンの情報を、継続的に皆さまにお伝えしていきます。ワクチン接種によるリスクを最小限に抑え、万が一副作用が現れた場合にも、医師・看護師と共に寄り添っていきたいと思います。

参考資料：厚生労働省ホームページ

文責：ことぶき薬局 竹端尚美